

[東京大学 2012 年前期 文科 2]



実数 t は $0 < t < 1$ を満たすとし、座標平面上の 4 点 $O(0, 0)$, $A(0, 1)$, $B(1, 0)$, $C(t, 0)$ を考える。

また線分 AB 上の点 D を $\angle ACO = \angle BCD$ となるように定める。

t を動かしたときの三角形 ACD の面積の最大値を求めよ。



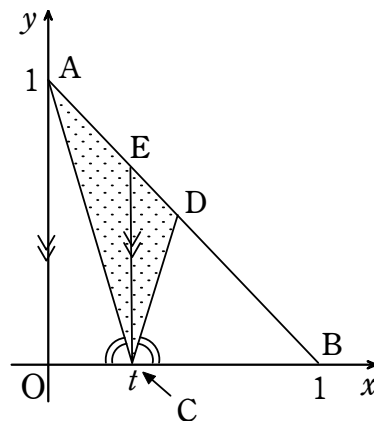
AC の傾きは $-\frac{1}{t}$, CD の傾きは $\frac{1}{t}$

CD の式は $y = \frac{1}{t}(x-t)$

これと $y = 1-x$ より

D の x 座標は $\frac{1}{t}(x-t) = 1-x$ から $x = \frac{2t}{1+t}$

図のように E をとると、



$$\triangle ACD = \triangle ACE + \triangle DCE = \frac{1}{2} \cdot CE \cdot (\text{D の } x \text{ 座標}) = \frac{1}{2} (1-t) \cdot \frac{2t}{1+t} = \frac{t(1-t)}{1+t}$$

ここで、 $1+t = u$ とおくと $1 < u < 2$ であり

$$\triangle ACD = \frac{(u-1)(2-u)}{u} = \frac{3u - u^2 - 2}{u} = 3 - \left(u + \frac{2}{u}\right)$$

相加平均・相乗平均の関係より $u + \frac{2}{u} \geq 2\sqrt{u \cdot \frac{2}{u}} = 2\sqrt{2}$

等号成立は $u = \frac{2}{u}$ すなわち $u = \sqrt{2}$ ($1 < u < 2$ を満たす) のとき成り立つから

$u + \frac{2}{u}$ の最小値は $2\sqrt{2}$

よって、 $\triangle ACD$ の最大値は $3 - 2\sqrt{2}$